

# 笑顔で対話

令和6年7月

羽島市教育委員会 教育政策課

## 自分にもできる 命を救うためにできること ～1年生 救命救急講習【羽島中】～



6月5日（水）、6日（木）に羽島中学校では、中学校1年生を対象にした「救命救急講習」が行われました。羽島中学校では、これまでも防災教育に取り組み、災害への備えについて考えてきました。

講師である羽島市消防署の方からAEDの使い方や命を救うための知識を学び、助ける側の立場から自分には何ができるのかを学びました。

講習に参加した生徒からは、「家族と命を守る行動について話し合いたい」「AEDの場所を事前に確認する」など、命を救うために自分にもできることを語ってくれました。

## 中学校生活最後の活動に思いを馳せて ～夏季大会・コンクール壮行会【竹鼻中】～



6月21日（金）に竹鼻中学校では、スポーツや文化活動の夏季大会・コンクール壮行会が行われました。

3年間取り組んできた部活動やクラブ活動の集大成として、中体連等の大会やコンクール、最後の作品作りに向けて、各部活動、クラブ活動の代表者が意気込みを語り、全校生徒から激励のエールを受けました。

代表者からは、「悔いのないように」「練習の成果を発揮する」「これまで支えてくれた人に感謝を」など、頼もしい言葉を聞くことができました。

また、この壮行会の中で森山校長先生からは、「結果も大事だが、結果がすべてではなく、結果に向けて努力をしてきたことを誇れる人であってほしい」と、激励の言葉があり、「竹中、ファイト、オー！」と、全校生徒でエールを送りました。

## とどけ！ わたしの思い ～わたしの主張2024～



【羽島中 野田さん】



【中島中 足名さん】



6月15日(土)に「わたしの主張2024」羽島市大会が、不二羽島文化センターで開催されました。市内の中学校及び義務教育学校から10名の生徒が参加し、社会に向けての意見や、身近な体験から感じた思いなどを発表しました。

観覧席の皆さんが真剣に耳を傾ける中、発表者の皆さんは緊張感をもって発表に挑みました。すべての発表者が自分の言葉で最後まで発表を行い、温かい拍手で幕を閉じました。発表後には先生や同級生に迎えられ、安心した様子で笑顔も見られました。

優秀賞には羽島中学校3年生の野田侑里さん、中島中学校3年生の足名美音さんが選ばれました。岐阜圏域審査会を経て、県大会出場を目指します。

## 笑顔で対話

### ～教育長と児童生徒のスクール・ミーティング～

教育委員会では、定期的に市内の学校を視察する際、児童生徒の代表が教育長と面談をする時間を設けています。

自分の学校の自慢や誇りを語り合うとともに「もっとデジタルを駆使した学習がしたい」や「他の学校や地域ともっとかかわりたい」と自由に創造的な発想が生まれる素敵な時間になっています。



【生徒との面談の様子】

## お知らせ(新しい時代の学校構想検討委員会)

5月21日(火)に「第7回新しい時代の学校構想検討委員会」を開催し、今後の教育のあり方等について協議しました。会議の際の資料や審議内容は、羽島市のHP(<https://www.city.hashima.lg.jp/2395.html>)にて公開しています。



羽島市教育委員会 〒501-6292 羽島市竹鼻町55番地

TEL (058) 393-4611 FAX (058) 391-0906

Email : kyoiku@city.hashima.lg.jp